

子どもたちが夢と希望を感じられる大田区の教育

大田区教育委員会委員長 渡邊 盛雄



仲六郷小学校「国語の研究授業」

学校教育法や地方教育行政法などが改正され、今後の教育の目指すべき方向が示されたことにより、現在の具体化に向けた準備が国により進められています。1月には、中央教育審議会において授業時数増の学習指導要領改訂の答申がまとまり、3月末には新学習指導要領が告示される予定です。

昨年末に国際学習到達度調査の結果が発表され、日本の子どもたちの数学や科学の応用力、活用力の順位が下がり、話題となりました。

教育委員会は、昨年実施された東京都の「児童・生徒の学力向上を図るための調査」、国の「全国学力学習状況調査」の結果を真摯に受け止め、学力向上への取り組みを一層充実させていきます。

おおたの教育

大田区教育委員会広報

平成20年4月1日発行 第95号

編集発行：大田区教育委員会

〒144-8623 東京都大田区蒲田5丁目13番14号
TEL 5744-1111(代)

http://www.city.ota.tokyo.jp/kyouiku

第1回区議会定例会で所信表明する委員長



《平成20年度の教育の重点方針と教育施策》

重点方針1 確かな学力の定着を図る学校教育の充実

子どもたちに基礎的・基本的な知識や思考力・判断力・表現力などの確かな学力を着実に身につけさせることは、学校教育が担う本質的な役割です。20年度は、子ども一人ひとりの確かな学力の定着を図ることを重点に取り組みます。

学力向上の最大のポイントは、授業にあたる教員一人ひとりの授業力の向上を図ることです。19年度は、教科ごとに指導力のある教員を授業改善リーダーに指名し、リーダー自らが学力調査結果を分析し作成した授業改善のポイントを全教員に配布しました。各学校では、授業改善のポイントと授業改善推進プランに基づき、学力の向上に取り組んでいます。昨年末に約400名の教員が参加して開催された授業改善セミナーでは、多くの実践事例が報告され、参加した教員がその手法を共有しました。今後も研修などにより、教員自らが授業力を高める取り組みを行ってまいります。

また授業や放課後、長期休業中などに補習や個別指導を行う学習指導講師の配置、学級や学校生活の安定

を図るための生活指導支援員の配置など、学習環境の整備を進めます。さらに、子どもたちの学習の定着状況を把握し、学校の取り組みや教員の指導の充実・授業改善に的確につなげることができるよう大田区独自の学習効果測定を実施します。

重点方針2 豊かな人間性・社会性の育成と地域力を活かした教育の充実

子どもたちの人間関係を築く力の低下や規範意識の希薄化などが指摘され、いじめや不登校などが大きな問題となっています。これらの課題の解決にあたっては、学校と地域の連携を深め、協力をいただきながら、自他の生命を尊重し、思いやりや心や社会生活の基本的なルールを身につけた豊かな人間性、社会性を育てる教育を推進してまいります。

そのためには、地域力を活かした教育活動の展開が重要です。地域でのあいさつ運動や清掃などのボランティア、福祉体験、社会体験、自然体験など、さまざまな教育活動の充実を図ります。

特に、地域の事業所に協力をいただき実施している中学生の職場体験では、生徒たちが「お客様にありがとうと言われ、うれしかった」「あいさつの大切さや仕事の厳しさがわかった」など、実社会での活動を通して多くのことを学んでいます。中学生の部活動においても地域の力は欠かせません。豊かな人間性を育んだり、部活動の活性化を図ったりするために、スポーツや文化などで生徒に高い技術指導が提供できる地域の校外指導員の充実を図ってまいります。

本区では子どもたちの規範意識の育成を図るため、規範意識向上プログラムを作成し、相手を思いやる力

正しく判断し行動する力などの育成に取り組んでいます。昨年は、千鳥幼稚園・池上小学校・大森第四中学校で先進的にプログラムを実践し成果をあげました。今後は全小中学校・幼稚園で実践し規範意識の向上を図ります。

さらに、いじめや不登校の問題では、全小中学校にスクールカウンセラーを配置し、相談機能を高め、早期解決に取り組んでいます。今後一人ひとりに寄り添った教育や相談体制を充実してまいります。

重点方針3 個性の伸長、想像力を育む教育の充実

大田区には優れた技術を持つ企業や技術者が集積し、さらに理工系教育機関である東京工業大学があり、大田区の地域特性を活かし、子どもたちの科学や理科、ものづくりへの興味・関心を引き出すため、最先端の科学技術・ものづくりの技術を「おもしろ理科教室」や「ものづくり学習」で実践し、理科やものづくりなどの面白さを実感すること、思考力や創造力を伸ばす教育を重視してまいります。

個性や創造力を伸ばすためには、子どもたちの知的好奇心や豊かな感性を育むことが重要です。そのために、子どもたちが多くの本に触れ、



大森東小学校「大森東米の収穫」

東調布中学校「花屋さんでの職場体験」



親しむことができるよう、17年度から3年間で全小中学校に60万冊を超える学校図書を整備しました。これらの学校図書を活用し、豊かな心と感性を育む教育を推進します。

昨年スタートした特別支援教育では、一人ひとりの教育ニーズに適切に対応するため、個別の指導計画の策定や通常の学級に在籍する発達障害などの子どもたちを支援するため、学校特別支援員をさらに拡充しました。20年度は特別支援員をさらに拡充するとともに、情緒障害の特別支援学級を新たに馬込第三小学校に設置するなど、特別支援教育の一層の充実を図ります。

重点方針4 生涯にわたる学習環境と文化スポーツの振興

区民が自らを高め、学び続けるために、学習や文化・スポーツ活動の基盤や環境の整備を進めます。

この4月には「大森 海苔のふるさと館」が開館します。大森の地から発展した海苔や海辺に関する歴史・文化の豊富な資料展示だけでなく、海苔つけの体験学習ができるよう計画しています。地域学習などの学校教育活動や区民の方々の生涯学習活動の交流活動の拠点として、充

実した館運営を行ってまいります。また、40年以上区民の皆様にご利用いただいた大田区体育館が、3月末で閉館となります。そこで現体育館を取り壊し、区民の皆様の多様なスポーツ活動の拠点となる新たな大田区総合体育館の建設を進めます。

重点方針5 新たな教育課題への取り組み

現在の大田区教育推進プランは、策定後5年を経過しており、新たな教育課題が出現しています。それらの課題にも積極的に取り組んでいくために、大田区の基本構想・基本計画を踏まえ、新たな大田区教育推進プランの策定に向け検討を行います。

また、大田区では現在、幼保小中連携教育に取り組んでいますが、小学校から中学校に移行するにあたっては、特に指導内容や指導方法などの違いから学習面、生活面にさまざまな課題があります。これらの課題を解消し、義務教育9年間の一貫した効果的な教育が実施できるよう大田区の小中一貫教育を検討します。

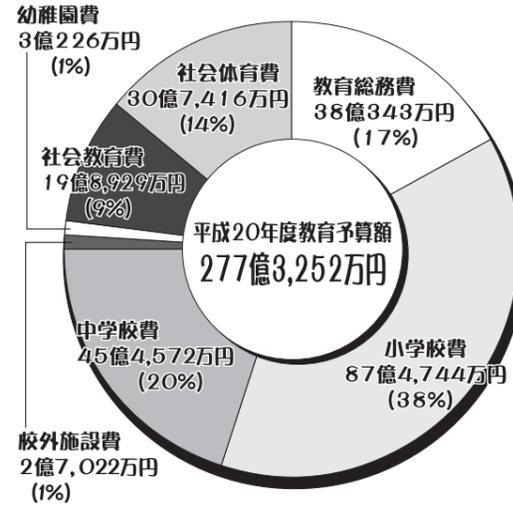
さらに、日本の空の玄関である羽田空港の整備が進み、国際化の拡充が計画されています。大田区にはすでに1万7千人の外国人区民の方々が住んでおり、さらに国際化が進むことが予想されます。このような状況の中で、日本語が十分に理解できない子どもたちに適切に対応することは喫緊の課題であり、そのために日本語指導教室の充実を図ります。

羽田空港の国際線化をはじめ、大きくまちの姿が変化していく中、その動きを十分に見極めながら、教育委員会と学校の教職員全員が一丸となって、大田区が目指す教育を着実に推進してまいります。

平成20年度 教育予算のあらまし

教育委員会の平成20年度予算は、昨年7月に策定しました大田区緊急2か年計画「元気・いきいきのびのびプログラム」で計画された事業と「大田区教育推進プラン」で計画された各事業を着実に取り組むことを目標に編成しました。

今号では、第1回区議会定例会で教育委員会委員長が教育目標を達成するために掲げた平成20年度の重点方針に基づき、主な事業を紹介します。



確かな学力の定着を図る学校教育の充実

子どもたちに確かな学力を身につけさせることは学校教育の本質的な役割です。子どもたちに確かな学力を定着させるため、国語力向上のための取り組みや算数・数学の習熟度別指導、外国人による英語指導などを行っています。また、国と東京都の学力に関する調査の結果を受け、学力向上への取り組みを一層充実させます。



蓮沼中学校「道徳の公開授業」

主な事業

- ▶学習指導講師の配置4,388万円
学校の実態に即して、学習指導講師（非常勤）を配置し、授業の支援や補習指導などを行います。
- ▶生活指導支援員の拡充678万円
落ち着いた学習環境を確立するために、必要に応じて小中学校に、生活指導を補助する生活指導支援員を配置します。

- ▶学習効果測定の実施3,165万円
子どもたちの学力の定着状況を把握し、指導の改善に資するために、大田区独自の学力効果測定を実施します。対象は小学校4年生から中学校3年生までとし、実施科目は国語・算数（数学）・理科・社会・英語（中学校2・3年生のみ）です。

豊かな人間性・社会性の育成と地域力を活かした教育の充実

子どもたちの人間関係を築く力や規範意識の低下が指摘され、いじめや不登校なども大きな社会問題となっています。これらの教育課題に対応していくために、学校と地域の連携を進め、学校内外での自然体験・社会体験などの機会を充実させ、自他の生命を尊重し、思いやりの心や社会生活の基本的ルールを身につけた豊かな人間性・社会性を育みます。



出雲中学校「仲六郷保育園での職場体験」

主な事業

- ▶中学生の職場体験事業178万円
学校・地域・行政が一体となって、子どもたちに自立した社会人となるための勤労観・職業観を養い、地域の一員としての自覚を高めることを目的に職場体験を実施しています。20年度はさらに内容などを充実します。

- ▶中学校部活動外部指導員の充実2,288万円
部活動は、生徒一人ひとりが興味に応じて取り組む活動です。指導種目や指導回数を増やすなど、外部指導員の支援を得て、高度で専門的な技術的指導を充実し、生徒の体力・運動能力の向上や探究心の育成を図ります。

個性の伸長、創造力を育む教育の充実

19年度までの3年間に、総額10億円の予算を投入し整備した学校図書を有効活用し、子どもたちの読書活動を進め、豊かな心や感性を育みます。また、地域の方々のもつ知識や経験などの地域力を活かし、子どもたちの知的好奇心や創造性を育成します。

19年度にスタートした特別支援教育については、より一層の充実を図り、一人ひとりの教育ニーズに応じた指導を行っていきます。



清水窪小学校「東工大生によるおもしろ理科教室」

主な事業

- ▶創造性を高める授業の充実2,853万円
・おもしろ理科教室
・ものづくり学習など
区内の事業所や大学などの協力を得て、最先端の技術にふれ、体験的活動を行うことで、子どもたちの興味・関心を高める授業を充実します。

- ▶特別支援教育の充実1億7,008万円
特別支援学級（情緒障害等）への入級希望者が増加しているため、新たに馬込第三小学校に特別支援学級（情緒障害等）を開設します。また、各特別支援学級への入級希望者の状況を踏まえながら、学級増などの検討を進めます。

生涯にわたる学習環境と文化スポーツ振興

4月から図書館のインターネット資料・検索予約サービスがスタートしました。20年度は、図書などの充実も図り、魅力的な図書館づくりを進めていきます。また、スポーツ活動の拠点となる総合体育館の建設など、学習・文化・スポーツ活動の基盤や環境の整備を進め、生涯学習を推進するとともに地域力の向上を図っていきます。

主な事業

- ▶大田区総合体育館の建設11億8,935万円
（うち建設費の積立基金10億円）
「するスポーツ・みるスポーツ」を基本コンセプトとした総合体育館を整備します。20年度は現体育館の解体と実施設計を行います。
（23年度オープン予定）

- ▶図書館のインターネット資料検索・予約サービスの稼働6,266万円
※詳しくは、第4面の記事をご覧ください。

- ▶新しい図書・資料などの充実2億21万円
図書館の資料購入費のうち、閲覧用図書費を前年度と比べ4割増額します。破損、汚損した図書を入れ替えるとともに、辞書・図鑑・統計などの参考図書を充実し、調べ学習・調査研究を支援します。

- ▶区民大学の拡充438万円
区民大学の講座数を昨年度より2講座増やし、22講座とします。講座の中には、区民参画型や生涯学習のまちづくりを進めるための講座もあり、地域力の向上を目指します。

- ▶海苔資料館の管理運営4,417万円

新たな教育課題への取り組み

子どもたちを取り巻く状況は大きく変化し、教育改革論議が深まっています。教育委員会では、新たな教育課題に対応するために、教育改革担当課長を新設します。小中学校9年間を見据えた大田区の小中一貫教育のあり方、大田区の取り組む教育の方向性や施策などを検討していきます。

主な事業

- ▶新たな教育課題への対応235万円
・（仮称）新おた教育推進プランの策定
・小中一貫教育の検討
- ▶外国の子どもや帰国児童・生徒の日本語指導の充実3,496万円
国際化の進展により、日本語の読み書き能力が十分でなく、授業を理解することが困難な外国の子どもや帰国児童・生徒に対して日本語の指導を行い、日本における生活や学校での学習に対する適応力を高めます。

学校施設の環境整備

今年度は、老朽化が進んだ羽田中学校の改築工事に着手し、学習環境の一層の充実を図ります。また、学校施設を活用した緑化については、引き続き屋上緑化・壁面緑化、校庭の芝生化に取り組み、環境教育に役立てるとともに、環境にやさしい学校施設づくりを進めます。

主な事業

- ▶羽田中学校の改築3億6,462万円
昭和33年に建築された校舎の改築工事を行います。習熟度指導などの多様な学習形態に対応するほか、大田区の学校施設で初めての太陽光エネルギーを活用した発電設備を設置し、その効果を検証します。新しい校舎の使用は、22年度中の予定です。



新宿小学校「児童と一緒に校庭の芝張り」

- ▶東調布中学校体育館の改修3億8,787万円
- ▶学校施設の緑化の推進1億984万円
・屋上・壁面の緑化（壁面4校・屋上4校）
・校庭の芝生化（2校）



平成20年4月6日(日)オープン
“大森 海苔のふるさと館”がオープン
 海苔の歴史と浜辺の環境を楽しみながら学びませんか

このシンボルマークは、都立六郷工科高等学校デザイン工学科3年の大石洋平さんの作品です。シンボルマーク応募作品271点の中から選ばれました。

4月6日(日) 10:00~
**オープニングセレモニーが
開催されます!!**

◇のり祭りもやっているよ!
ジャンボのりまき 海苔つけ体験
産地あてクイズ 焼き海苔実演

住 所 大田区平和の森公園2-2
 電 話 5741-0333（オープン以降）
 開館時間 午前9時～午後5時
 （6～8月は午後7時まで）
 休 館 日 第3月曜日（祝日の場合は翌日が休館）・年末年始



【アクセス】
 京急平和島駅から徒歩15分・京急大森町駅から徒歩12分
 JR大森駅から平和島循環バスで平和島5丁目下車徒歩3分
 JR大森駅・蒲田駅から大森東5丁目行き終点下車徒歩4分
 （大森ふるさと浜辺公園入口まで）

図書館が、より身近に、便利になります。

インターネット資料検索・予約サービスと音声応答サービスがはじまります。

平成20年4月1日から、図書館の

インターネット資料検索・予約サービス

パソコンや携帯電話から、いつでも図書などの予約や利用状況が確認できます。

音声応答サービス

検索は誰でも行えますが、予約や貸出・利用状況を確認するには、図書館の共通カード番号とパスワードが必要です。

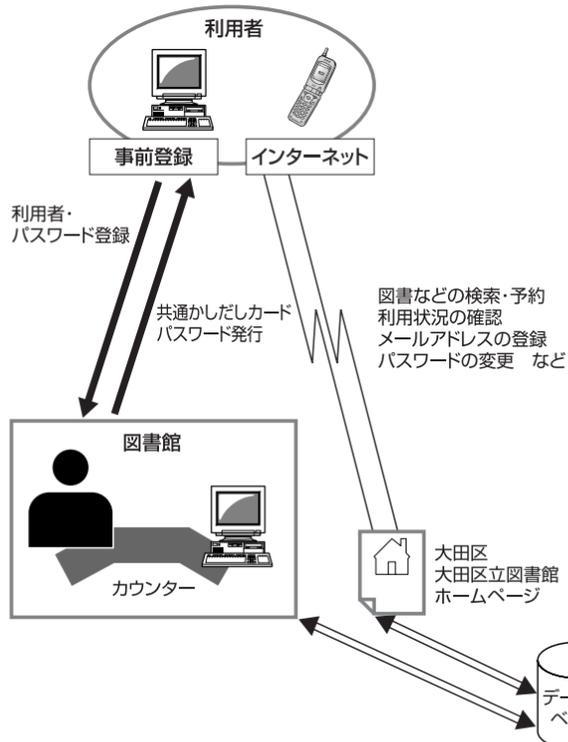
電子メール通知サービスを開始します。

メールアドレスを登録していただく、予約資料の用意ができた時や返却が遅れた時にお知らせメールを送信します。ぜひ、

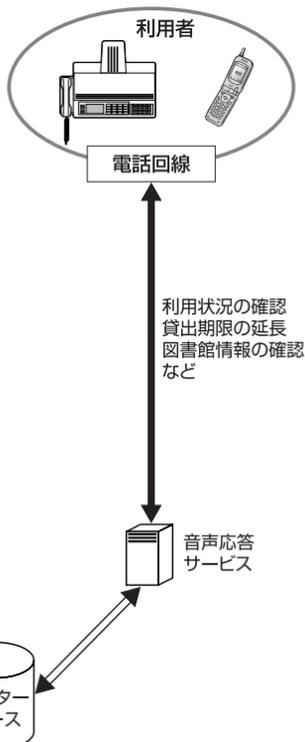
速くて確実な電子メール通知サービスをご利用ください。
4月以降、都内の区市町公立図書館の蔵書を一括して検索できるようになります。

電話や携帯電話から、貸出予約や利用状況を確認できます。
ご利用は、音声ガイドに当たって操作してください。
図書館の休館日や貸出・予約状況をFAXで取り出せます。

【図書館のインターネット資料検索・予約サービス】



【音声応答サービス】



問合せ先
大田図書館
電話 3758-3051
Fax 3758-3625

利用できる主なサービス

サービス項目	図書館ホームページ	音声応答サービス
1 所蔵資料の検索	○	×
2 所蔵資料の予約	○	×
3 貸出・予約状況の確認	○	○
4 予約の変更や取消	○	×
5 返却期限の延長	○	○
6 取置期限の延長	○	○
7 図書館情報(休館日等)	○	○
8 メール通知	○	×

* 4・5・6については、次回予約が入っていない場合に限りです。

入新井地区で予約資料の受け取りができます。

インターネットによる資料検索・予約サービスの開始にあわせて、入新井図書館が休館の間、地域の方々自主運営するおとしり図書館で資料の受け渡しを行います。
●おとしり図書館
住所 大森北1-15-12 (鷺神社内)
開館時間 午前9時〜午後7時
休館日 毎週月曜日・年末年始
※予約資料の受け渡しの問合せは、大田図書館まで

大田区立図書館
<http://www.lib.city.ota.tokyo.jp/>
東京都立図書館
<http://www.library.metro.tokyo.jp/>

音声応答サービス専用番号
3501-4646(ヨムヨム)

ものづくり教育 学習フォーラム



2月10日(日)、産業プラザにおいて、ものづくり教育・学習フォーラムを開催しました。教育委員会では、ものづくり学習を重点施策に掲げ、地域の企業などのご協力をいただきながら、授業を展開しています。当日は、ものづくり体験コーナーのほか、

児童・生徒のものづくりにかかわる作品展や学習発表会、中学生のものづくり競技会などを行いました。

ものづくり競技会の成績

技術部門

- 【最優秀賞】 梶谷中3年 鷹尾恭介
- 【優秀賞】 大森第二中2年 南佐波間一希
- 六郷中2年 平尾幸誠
- ◆ソーイング部門
- 【最優秀賞】 馬込東中2年 澁谷優乃
- 【優秀賞】 東蒲中2年 今井藍
- 大森第六中2年 青山すみれ
- 【第1位】 羽田中3年 小宮忠久
- 【第2位】 馬込東中2年 北澤一生
- 1年 斉藤圭之介
- 長谷山大輝
- 【第3位】 雲谷中2年 原田雅仁
- 1年 鈴木真樹
- 田井勇太郎

馬込東中学校

- ◆第25回全国小・中学生パソコンコンクール パソコン部門「優秀賞」1年中 曾根亘
- ◆第3回わくわくアートコンテスト
- 【最優秀賞】 6年 山本蓮
- 【佳作】 6年 猪山美優
- 【入選】 6年 井上優美子
- 篠沢一揮
- 高瀬功三
- 谷本聡美
- 森藤達郎
- 山崎悠生
- 【学校賞】

梅田小学校



受賞した梅田小の児童(前列中央が山本くん)



最優秀賞：山本蓮「世界の形」

作品のメッセージ

ある世界では、人々が豊かな生活を送っていた。やがて人々は、その広大な土地を好き勝手に使うようになった。その世界そのものが生きていくことに気づかずに...

教育委員会の主な議題

- 平成19年第12回定例会
- 大田区立スポーツセンター条例施行規則の一部を改正する規則
- 幼稚園教育職員の仕事に関する規則の一部を改正する規則
- 平成20年第1回定例会
- 平成20年度教育に関する予算要求原案について
- 「大田区立大森 海苔のふるさと館条例」原案の提出について

教育委員会定例会の予定

- 平成20年4月6日(水) 開催予定日は、次のとおりです。
- 日時
- 平成20年4月23日(水)
- 平成20年5月28日(水)
- 平成20年6月25日(水)
- 時間
- いずれも午後2時からです。
- 場所
- 本庁舎6階 教育委員会室
- ※予定が変更になる場合もあります。傍聴を希望される方は、あらかじめ、左記までご連絡ください。
- 庶務係 電話(5744) 1422

おおたの教育No.94の訂正とお詫び

おおたの教育No.94(1月1日発行)の第4面の写真の解説に誤りがありました。訂正してお詫び申し上げます。
(誤) 体験先の小平板金工場の皆さんと
(正) 体験先の小寺板金工業で